

# 新内の楽しみ 特別編

## 新内浄瑠璃が出逢う松下真一の世界

新内志賀

新内研進派三代目家元八代目新内志賀しんないしが

### 【出演】

新内志賀 語り 三味線 / 新内志賀桜 三味線

アンサンブル九条山 演奏

石上真由子 ヴァイオリン / 福富祥子 チェロ

畑中明香 打楽器 / 森本ゆり ピアノ

(客演) ヤニック・パジエ 打楽器 / 増永雄記 ヴイオラ

吉田光華 乙女文楽・人形遣い

茨木市合唱連盟 合唱

大野裕之 おはなし

松下真一 まつした しんいち

理学博士、数学者、作曲家。大阪府茨木市生まれ。旧制茨木中学校(現茨木高等学校)、旧制第三高等学校(現京都大学)を経て九州大学理学部卒業、同大学院(文部省特別研修生)卒業。本質的には音楽では師事したことはないが、学生時代では、作曲「ハーモニ



は永井巴、ピアノは中村良治、指揮は朝比奈隆、作曲の基礎は父親である松下久一に指導を受けた。13歳の時、自身初となる第一交響曲を作曲する。1961年第35回ウィーン世界音楽祭をはじめとした国際的な芸術祭にも数多く招待され、ISCIM国際音楽委員会には日本代表として参加。現代音楽の作曲家として国際的に活躍した。

令和3年

3月14日(日) 午後3時開演

茨木クリエイトセンター・センターホール

全席指定 2,500円

65歳以上、障害者及びその介助者 2,000円 / 青少年(24歳以下) 1,000円

■主催：公益財団法人茨木市文化振興財団

■制作：アクティブKEI

■後援：茨木商工会議所 / 茨木市観光協会 / 茨木市

浄瑠璃という形で茨木市ゆかりの人や話を取り上げる創作シリーズ。キリシタン遺物から生まれた「茨木のマリア」、伝承・研究をもとにした「茨木童子の物語」に続く今回は、新内志賀が心惹かれた茨木出身の世界的な現代作曲家、松下真一の世界を浄瑠璃で描きます。（新内志賀）

今回、松下真一の楽曲の中からはアンサンブル九条山および茨木市合唱連盟が『カンツォーナ・ダ・ソナーレ』『ピアノのためのスペクトル第4番』『茨木讃歌』『結晶』を演奏します。

■ 新内とは ■

新内節は、浄瑠璃の一つとしてお座敷で楽しまれてきました。音楽でありながら、人間の機微を描いた「聴く文学、演劇」でもあり、特に艶やかな音色の三味線と哀切な節と声の特徴です。お座敷のように生の声での新内をお楽しみください。



新内志賀 (重森三果) しんないしが  
語り 三味線

京都市生まれ。幼少期より江戸浄瑠璃新内節を研進派初代家元・新内志賀大掾及び新派家元・富士松菊三郎に師事。小唄を里園派宗家・里園志寿栄及び里園志寿華に師事。2012年研進派家元、並びに新内志賀の襲名を果たし、現在は一門の指導・育成に献身している。本名の重森三果名義では、さまざまな文学をもとに脚色した作品や自ら書き下ろした楽曲を、新しい試みをもって精力的に発表している。また数多くの映画・テレビ等に於いて邦楽指導、演奏出演するなど多岐にわたって活動をしている。2014年文化庁芸術祭音楽部門優秀賞受賞。



アンサンブル九条山 あんさんぶる くじょうやま  
演奏

ヴァイオリン: 石上真由子 / チェロ: 福富祥子  
打楽器: 畑中明香 / ピアノ: 森本ゆり

2010年ヴィラ九条山レジデントであったヴァレリオ・サニカンドロにより設立された現代音楽アンサンブル。国内外でキャリアを積み、ソリストとしても広く活動する現代音楽のスペシャリスト達で構成されている。2015年より演奏家による企画を主体に公演を行う形で再始動。シアターピースや新作初演等も積極的にを行い、演者の視点を採り入れた現代音楽の新鮮なアプローチを試みている。2019年度音楽クリティック・クラブ奨励賞、及び令和元年度大阪文化祭奨励賞受賞。

<http://ensemble-kujoyama.blogspot.com/>  
<http://www.facebook.com/ensemblekujoyama/>



ヤニック・バジェ  
打楽器 (客演)



増永雄記 ますなが ゆうき  
ヴァイオラ (客演)



吉田光華 よしだ みつか  
乙女文楽・人形遣い

3歳で日本舞踊若柳流に入門、12歳で名取になる。その後、乙女文楽・吉田光子に師事、吉田光華を襲名。長年培った日本舞踊の素地を生かし、伝統の上に独自の感性を重ね、義太夫はもとより、新内、長唄、常磐津、小唄、などの邦楽に合わせて、従来にない演目を振付け創作。また落語、狂言、朗読、洋楽などさまざまなジャンルとのコラボレーションで、乙女文楽の新境地を開拓し幅広く活動。女性一人遣いならではの優雅で繊細な柔らかな動きが魅力と人気を呼んでいる。http://otomebunraku.jimdo.com



新内志賀桜 しんないしがおう  
三味線

4歳より新内志賀に師事。長唄を稀音家温子、東音新井康子に師事。2017年、東京藝術大学(長唄三味線専攻)卒業。2019年、京都市立芸術大学(日本伝統音楽研究専攻)修士課程修了。現在、京都芸術大学日本伝統音楽研究センター共同研究員(竹内研究室)。

茨木市合唱連盟 いばらきしがっしょうれんめい  
合唱

茨木市内の音楽愛好団体の親睦、提携をはかり、技術の向上及び市民の音楽文化の向上をはかることを目的に発足。加盟団体は33団体、800人を超え、2020年創立45周年を迎えた。

大野裕之 おおの ひろゆき  
おはなし

脚本家、日本チャップリン協会会長(茨木高校出身)

令和3年(2021年)3月14日[日]午後3時開演(2時30分開場)  
茨木市市民総合センター(クリエイトセンター)・センターホール

2,500円 / 65歳以上、障害者及びその介助者 2,000円 / 青少年(24歳以下) 1,000円

©茨木市観光協会、茨木市勤労者互助会、OSAKAメセナカード各会員は10%引き  
※就学前のお子様はご遠慮ください

全席指定 / 2020年12月16日(水) 9:00予約開始

※発売初日はweb・電話予約のみ、1回につき6枚まで ※チケットの引取、窓口販売は発売翌日から

チケットのお申込み・お問合せ

◆茨木市文化振興財団・文化事業係 (【電話】【窓口】共に9:00~17:00)

【電話】072-625-3055 【web】www.ibabun.jp

【窓口】財団チケットカウンター(クリエイトセンター1階/福祉文化会館3階)

〈予約チケットのお引き取り〉

電話予約▶窓口/郵送 web予約▶窓口/郵送/コンビニ(セブン-イレブン) ※手数料

■郵送について

予約後5日以内に郵便局備え付けの「払込取扱票」でチケット代+手数料をお支払ください ※入金確認後発送

払込先:(払込口座)00970-7-190576 (加入者名)茨木市文化振興財団 ※用紙の通信欄に公演名・枚数・予約番号をご記載ください

◆その他のプレイガイド

○チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード500-580) <https://t.pia.jp/> ※セブン-イレブン各店舗で購入可

○ローソンチケット 0570-084-005(Lコード54853) <http://l-tike.com/> ※ローソン、ミニストップ各店舗で購入可

〈感染症予防についてのお願い〉

ご来場の際は、感染症予防にご協力ください  
させていただきますようお願いいたします。詳しくは  
茨木市文化振興財団webサイトにて最新  
の情報をご確認ください。



JR茨木駅から東へ徒歩10分。阪急茨木市駅から西へ徒歩12分。

クリエイトセンター(茨木市市民総合センター)  
大阪府茨木市駅前四丁目6番16号 **ibabun** 検索  
072-624-1726